

2005年12月2日

ネット專業証券初、独自アナリストレポート提供開始

楽天グループのインターネット・トレーディング専門の証券会社、楽天証券株式会社（代表取締役社長：國重惇史、本社：東京都港区）は、12月6日より、ネット專業証券で初めて、個人投資家向けにオリジナルのアナリストレポートの提供を開始いたします。

弊社では個人投資家への情報提供について、個人投資家とプロ投資家の情報格差を解消することを目指し、個人向け情報提供を拡充してまいりました。

このたびのアナリストレポート提供にあたっては、2005年初めに立ち上げた楽天証券經濟研究所にアナリストを採用、配置し、本格的なアナリストレポートを発信してまいります。レポートは、楽天証券の口座を保有する会員を対象に提供されます。

まずは、企業調査レポートを中心に、個人投資家に人気の高い、インターネット、ソフトウェア、エンタテインメントなどを中心としたテクノロジー、サービスを幅広くカバーいたします。レーティングや目標株価も含めた本格的な内容で、弊社のアナリストが足で稼いだ情報を元に幅広い銘柄の投資情報を提供してまいります。今後はスタッフの拡充も進めつつ、カバーを広げ、セクターレポートなども提供する計画です。

最近では、個人投資家向けに各種インターネットサイトなどで本格的なアナリストレポートが提供されつつありますが、ほとんどが機関投資家向けのものを一定期間経過後提供しているのが実情です。弊社の提供するレポートはそういった制約は一切なく、個人投資家にメリットの大きなサービスになるものと考えております。

■ アナリスト紹介

今中 能夫（いまなか やすお） 楽天証券經濟研究所アナリスト 1961年生まれ。1984年に岡三証券においてアナリストとなり、1997年シュローダー証券入社、以後、1998年バンカメリカ・ロバートソン・スティーブンス証券、1998年コメルツ証券等を経て、2005年9月楽天証券入社。今年でアナリスト歴20年目。インターネット、ソフトウェア、エンタテインメントを中心にテクノロジー、サービスを幅広くカバーする。1998年から2001年まで4年間、日経アナリストランキングソフトウェア部門1位。2000年同IT・インターネット部門1位。社団法人日本証券アナリスト協会検定会員。
